

留学生の声エッセイ

別科 リ シリョウ(李 沚陵)

皆さん、こんにちは。私は台湾の淡江大学日本語文学科で勉強しているリシリョウです。今は城西大学の別科に在籍しています。去年の九月から交換留学生として日本に来ました。以前も日本へ旅行したことがありますが、今回は初めて長い期間日本で生活しています。毎日の生活はとても新鮮で面白いですが、まだ慣れていないこともたくさんあります。家族や友達と離れて暮らすことは、私にとって大きな挑戦でした。最初はさびしい気持ちもありましたが、自分で決めた留学なので、前向きにがんばろうと思いました。

城西大学に来たばかりのころ、JISTの学生のみなさんが私たちを温かく迎えてくれました。寮に入るときも手伝ってくれて、本当に感動しました。生活について分からないことがあると、いつもやさしく教えてくれます。JISTのみなさんは、留学生のためにいろいろな交流イベントも開いてくれます。準備は大変だと思いますが、いつも一生けん命で、本当にすごいと思います。

私は今、外国人留学生が中心の別科で勉強しています。主に日本語の授業を受けています。読む、書く、聞く、話す力を伸ばすために毎日勉強しています。中でも一番好きな授業は日本文化研究です。この授業では、日本の伝統や習慣、歴史などについて学ぶことができます。自分が実際に日本で生活しているので、授業で習ったことをすぐに思い出すことができ、とても楽しいです。

特に印象に残っているのは、十一月に城西大学で行われた高麗祭です。私たちは台湾の文化を紹介する展示をしました。本番の前に、みんなで何度も話し合い、準備をしました。JISTのみなさんもたくさん手伝ってくれました。当日は多くの人に来てくれて、台湾のお茶やお菓子をほめてくれました。自分の国の文化を紹介できて、とてもうれしかったです。



文化祭のときの展示ブースの様子

もう一つ忘れられない思い出は、2026年の初詣です。新年になって初めて神社に行くのも、私の人生で初めての経験でした。お昼ごろに行きましたが、人がとても多くてびっくりしました。友達と一緒におみくじを引いて、お参りをしました。今年一年が健康で順調に過ごせるようお願いしました。



初詣の様子

今までの日本での生活はとても充実しています。自分で料理や掃除をすることで、自立する力も少しずつ身についてきました。これからもっと日本人の友達を作り、日本語の力を高めたいです。そして、この大切な経験を将来に生かしたいと思います。



ミッフィーとツーショット



ちいかわのコラボスムージー(セブンイレブン)